



横浜市立中和田中学校

学校だより

令和6年5月1日号

校長 松田 哲治

【学校教育目標】 自ら学び、自他を大切にして、社会に貢献する生徒を育てます
横浜市泉区和泉中央北二丁目5番1号 TEL 045-802-1301 FAX 045-805-4403

レスト

校長 松田 哲治

私は大学生の頃、ワンダーフォーゲル部といって、県内丹沢のような低山から、3000m超の高山が立ち並ぶ北アルプスや南アルプスまで、山登り・山歩きを主たる活動とする部に所属していた。4～8人程度のパーティ(隊)で、その山行で目的地とした山々に登り、無事に下山するまで、PL(パーティリーダー〈隊長〉)は、隊のメンバーの調子を観察しタイミングを見計らって小休止(レスト)を取る。このレストの入れ方のさじ加減が、メンバーの体力の維持に直結していて、事故なく全員で「下界」に戻ってくることを保障する大事な要素の一つであった。中には、自分がタバコを一本吸いたくて、あるいは「nature's call」のためにレストを取る、ちょっと我がままなPLもいたが、休むことで体力が回復していたことは間違いない。ただ、長過ぎるレストは体が冷えて、次のワンピッチがつかなくなった。ほどよいレストが山歩きを楽しんでくれるものなのである。



新年度がスタートして1か月が経とうとしている。新たな先生や友人たちとの出会いの中、生徒たちは皆、適度な緊張感を保ちつつ、中和田中での生活を送ってきたのではないだろうか。新しい環境にも慣れてきて、毎日を楽しめるようになってくればよいのだけれど、逆に、緊張感がピークに達していたり、疲れが溜まりかけていたりして、心身の不調を訴える生徒が出始めるのも、今の時期である。

この点に関して日本の「年度」はよくできていて、ちょっと休みたいかなぁ…と思うようになる4月下旬から5月上旬にかけ、いわゆる「ゴールデンウィーク」が巡ってくるようになっている。コロナ禍による学校の臨時休業が続いた4年前、グローバルスタンダードに合わせて…という建前で学校の「9月始まり」が検討されかけたことを記憶している。だが、こうした生徒たちの実態をふまえ、「やめてくれよ」と考えていた学校関係者は少なからずいたことだろう。この連休を上手に活用して心身のリフレッシュを図り、夏までの3か月弱を乗り切ってほしい。

1年間のあるいは3年間の学校生活は、いや、もしかすると人が生きていくことそのものが、まさに山歩きのようだと思うときがある。登りがあれば下りもあり、晴れる日もあれば雨が降る日もあり、稜線沿いにお花畑を抜けていくシーンがあれば、険しい岩場を越えていくシーンもある。クラスや学年、部の仲間・先生たちと、楽しく元気に日々を過ごし、無事に修了式・卒業式を迎えられるように「おーい、ちょっと休もう。レストだ！」

※ 私の巻頭言は、常体(だ・である)で書くことが多いです。ご了承ください。なお今回は、例年この時季に伝えたいことがあり、過去の原稿を手直ししながらまとめています。m(_)m ←イマドキ使わないですね…

🏆 部活動の本入部始まる

23日より部活動の本入部が始まりました。全17部活動に新入部員が誕生しているようです。仮入部期間では先輩たちが優しく1年生に教え、伝える場面があちらこちらで見られました。部活動は学年や学級の枠を越え、共通する目的を持った生徒同士が集まり、ともに活動する貴重な時間です。部活動は必ず入部しなければならないものではありません。校外のクラブ等で活動し、活躍している生徒もたくさんいます。今後も学校内外の生徒たちの活躍を応援してまいります。



～ミニ・ヒストリー～

新年度スタートの機会に泉区と中和田中につわるミニ・ヒストリーをご紹介します。すでにご存じの方もいると思いますが、

泉区は・・・

中和田中学校の正門前を通る長後街道はかつてマッカーサーが厚木飛行場から横浜の「ホテル・ニューグランド」に向かう際に通ったそうです。中田あたりには、マッカーサーが休憩し、喉をうるおしたと言われる“マッカーサー井戸”が今も保存されているそうです。

泉区が戸塚区から分区し誕生した際、「泉区」という区名は公募した上位3位の「和泉区」、「泉区」、「いずみ区」の中から決められました。区名には“泉が湧き出るように若い力を生み出し、未来に向けて発展する区になるように”との願いが込められているそうです。

中和田中学校は・・・

横浜市で最も広い農地面積をもつ泉区のほぼ中心にあるのが中和田中学校です。学校名は旧中和田村が由来です。旧中和田村は現在の泉区の大部分を占めました。「中和田」という地名は、上で紹介した区名の公募の第7位にランクインするほどの知名度です。

創立当初の中和田中学校は、中田小学校の敷地内にあった旧日本海軍の兵舎を使用していました。3年後の1950年、現在の場所に木造の新校舎ができ、移転しました。高度経済期、生徒数は増え続け、1970年代に入ると1500名を超える生徒が在籍していました。

PTA 活動を振り返って

副校長 高橋 カ

中和田中学校に赴任して一年が経ち、今改めて思うことは学校教育が保護者の方々に支えられて成り立っていること、何よりPTA活動が中学校に大きな活力を与えくださっているということです。体育祭や文化発表会の運営面でのサポート。祭礼パトロールや広報誌作成、制服リユースといった各委員会活動。



入学記念饅頭、卒業生用のコサージュ、卒業記念クッキーなどの中和田中ならではの品々。数え上げたらきりがありませんが、これらの活動は、生徒はもちろん我々教職員の心も潤してくださいました。あらためて感謝申し上げます。今年度もPTAの方々と手を携えながら、イキイキ、ワクワクする活動を子どもたちのために行ってまいります。

5月の予定等

5月行事予定

授業日数21日



教育実習生が来ます！

5月2日(金)より23日(木)までの3週間、5名の教育実習生が、中和田中で実習を行います。色々なクラスで授業を行います。生徒のみなさんもどんどん声をかけてくださいね。

Blank rectangular boxes for additional information or notes.

**各月の予定はプリントで
別途配付しています。**

各ご家庭で、共有願います。

体育祭練習が始まります

5月24日(金)に開催される体育祭に向けて、各学年で、練習が始まります。15日と20日は、学年や全校で個人種目の確認と学年種目の練習を行います。また、5月2日よりジャージ(体操着)で登下校をしてもかまいません。

当日は、保護者の方々も観覧することができます。人数制限もしない予定です。詳しい進行表等は、追ってお知らせいたします。



スクールカウンセラーによる 相談日のご案内

☆日時：5月 8日(水),15日(水),
22日(水)午後のみ, 29日(水)
9:00~16:30

※ 事前の予約をお願いします。予約は、
学校でも直通電話でも大丈夫です。

☆場所：中和田中学校
教育相談室(2F)

☆連絡先：カウンセラー専用
直通電話 045(802)2251

(相談実施日のみ)

中和田中学校 045(802)1301